

【お知らせ】

*週報発送について

コロナ体制ということで、礼拝堂に来られなかつた方には週報を毎週発送をしていました。毎週発送は今回が最終です。

4月からは、コロナ前と同様の対応です。毎月月末に必要な方に送付します。

この3年間、発送奉仕を支えて下さった兄弟姉妹に心より感謝申し上げます。

- ・林修養生 本日は第2礼拝後の報告時にセレモニーを行います。4月から聖日の派遣教会は石岡シオンになります。出身教会を離れての新たな一步です。祝福を祈りましょう。週の前半、月曜日から水曜日は蒲田で奉仕です。

・イースター特別賛美

第1回目の練習を19日午後に行いました。参加者の大半がかつて聖歌隊で歌っていた兄姉なので、コーラスとしてもかなりまとまっています。さらに数名の兄姉が新たに参加。指揮者、伴奏者も全体と息があつて当日が楽しみです。

今からでも参加は可能です。

【奉仕場所】4月9日 第2礼拝

【次回練習】4月2日 13時～14時半

*ソングシートについて

感染防止策として備品聖書・聖歌の貸し出しを停止し、ソングシートを作成、配布してきました。ソングシートの配布は終了いたしました。来週からは、備品の貸し出しを再開します。

【本日の配布物】

- ・4月聖務表、
- ・4月祈祷カレンダー
- ・イースター献金趣意書、
- ・世界宣教獻金趣意書

【ボランティアグループによる無料食品配布の実施】

配布用の食品の提供を募集しています。
本日最終日です。
(ボランティア実施日は4/1)

そこで弟子たちは近寄ってイエスを「起こし、「先生、先生、私たち死んでしまいます」と言った。イエスは起き上がり、風と荒波を叱りつけた。すると静まり、嵐になつた。

今日は2022年度の最後の礼拝です。

新年度を迎えるとしているこの季節、私たちは期待とともに様々な不安を覚えることでしょう。特に蒲田教会にとって次年度は人事の異動など大きな変化に伴い、これからに不安を覚えることが思ひます。

弟子たちはイエス様の「湖の向こう岸へ渡ろう」という言葉に応え、舟を出しました。しかし突風が吹き、舟が沈んでしまいます。しかも弟子たちが死んでしまいます。

弟も弟たちに声をかけたイエス様本人は眠っています。イエス様の言葉に

子という一番近くでイエス様の御業を見ているにもかかわらず、目の前の状況に慌てふためく姿はイエス様が問うたように「信仰はどこに行つたのか」と思うでしよう。

しかし弟子たちは困難な状況にある時、自分たちもイエス様の言葉に応えたにもかかわらず、まるでイエス様が眠っているかのように見放されていると思うことがあるのではないかと弟子たちは思つたかもしれません。

彼らはこの弟子たちの姿に重ねることができます。イエス様が舟

から降りずに弟子たちを助けたように、教会にも共にいてくださり最後まで責任を持ってくださいます。彼らはイエス様に信頼し、信仰を新たにしつつイエス様との船旅と共に全うしましょう。(林)

No.52 2023・3・26

応えて危ない状況にいるのに、イエス様は眠っている。自分達は見放されているのでないかと弟子たちは思つたかもしれません。私たちもイエス様の言葉に応えたにもかかわらず、まるでイエス様が眠っているかのように見放されていると思うことがあるのではないでしょうか?まさに今の教会の現状はこの弟子たちの姿に重ねることができます。しかしそのような難しい状況の時に弟子たちはイエス様に「先生、先生」と叫びました。一見するところの弟子たちの姿は不信仰に見えるかもしれません。イエス様の弟

